

第4章 「三角関数」

22. 三角関数の合成

---

hm2-4-22

(pdf ファイル)

# 三角関数の合成

$a = b = 0$  ではないとする。

$a \sin \theta + b \cos \theta$  において、

$(a, b)$  を座標とする点を  $P$

とし、動径  $OP$  が  $x$  軸の正

の向きとなす角を  $\alpha$  とし、

$OP = \sqrt{a^2 + b^2} = r$  とする

と、

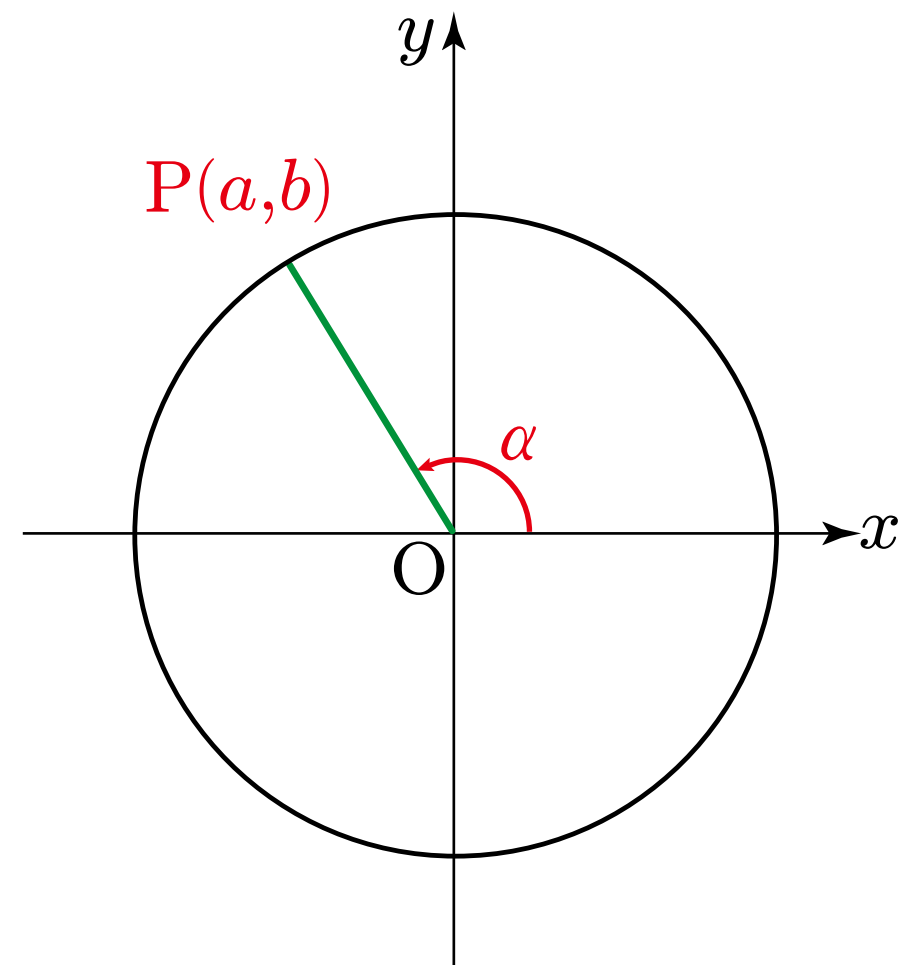
$$a = r \cos \alpha, \quad b = r \sin \alpha$$

よって、

$$a \sin \theta + b \cos \theta = r \cos \alpha \sin \theta + r \sin \alpha \cos \theta$$

=

このような変形を **三角関数の合成** という。





# 三角関数の合成の手順

$a \sin \theta + b \cos \theta$  において,

(1)  $r = \sqrt{a^2 + b^2}$  を計算する

(2) 全体を  $r$  で括る

(3)  $\sin \theta, \cos \theta$  の新しい係数  $\frac{a}{r}, \frac{b}{r}$  に対し,

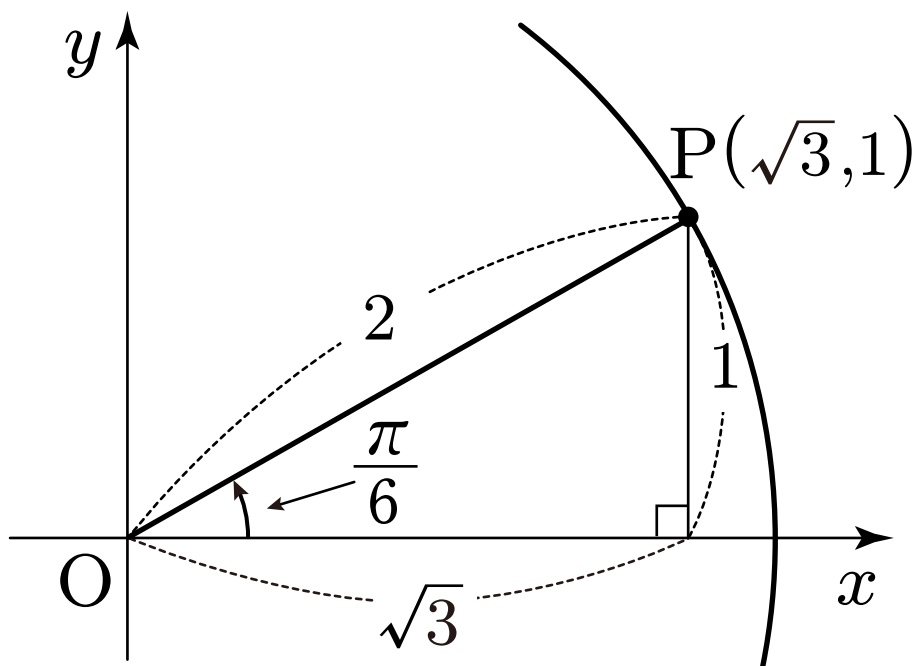
$$\cos \alpha = \frac{a}{r}, \quad \sin \alpha = \frac{b}{r}$$

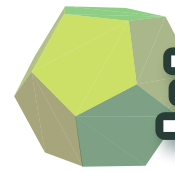
となる  $\alpha$  を見つける.

(4)  $a \sin \theta + b \cos \theta = \sqrt{a^2 + b^2} \sin(\theta + \alpha)$



$$\begin{aligned}\sqrt{3} \sin \theta + \cos \theta &= \left( \sin \theta + \cos \theta \right) \\ &= \left( \sin \theta + \cos \theta \right) \\ &= \sin \left( \theta + \right)\end{aligned}$$





## 三角関数の合成の変種

1°  $a \sin \theta - b \cos \theta$  の場合 :

$$\text{公式 } \sin(\theta - \alpha) = \sin \theta \cos \alpha - \cos \theta \sin \alpha$$

にあてはめる.

2°  $-a \sin \theta + b \cos \theta$  や  $-a \sin \theta - b \cos \theta$  の場合 :

$-(a \sin \theta - b \cos \theta)$  と変形すると, 1° のように

$$-\sqrt{a^2 + b^2} \sin(\theta - \alpha) =$$

$-(a \sin \theta + b \cos \theta)$  と変形すると標準的な方法で

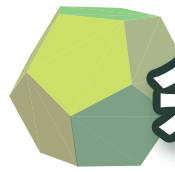
$$-\sqrt{a^2 + b^2} \sin(\theta + \alpha) =$$

しかし, 他にも方法がある.



$$\begin{aligned}\sqrt{3} \sin \theta - \cos \theta &= \left( \sin \theta - \cos \theta \right) \\ &= \left( \sin \theta - \cos \theta \right) \\ &= \sin \left( \theta + \right)\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\sqrt{3} \cos \theta - \sin \theta &= \left( \sin \theta - \cos \theta \right) \\ &= \left( \sin \theta - \cos \theta \right) \\ &= \sin \left( \theta + \right)\end{aligned}$$



# 余弦の加法定理を応用した合成

例

$$\sqrt{3} \cos \theta - \sin \theta = 2 \left( \frac{\sqrt{3}}{2} \cos \theta - \frac{1}{2} \sin \theta \right)$$